

コミュニティスクール便り

令和3年9月2日号

コロナ禍のなか感染防止対策を行い、外部講師の方にも健康チェックと検温をお願いしながら地域学習を進めています。本校は、地域の方々に支えられている学校です。様々な活動を通して関わりを深めており、これらを通して地域を知り、地域を学ぶ大切な教育活動として大切に位置づけています。「根っこなれ丘の子」を胸に、私たち職員は、子どもたちと共に生活しています。

今年の活動や子どもたちの様子を広く地域の方に知っていただこうと思い、発信していきます。

○埴輪作り

6年生が、古墳学習で毎年は埴輪づくりを行っています。古墳の会の方々に協力していただいています。5月連休明けに粘土で成形し、古墳祭りが中止でしたが、6月2日（日）に塚原二子塚古墳の横で焼き上げました。今年は一つも割れることなく焼き上がりました。すごい。ご飯を炊くのと一緒に火加減が重要です。



○米作り



今年も5年生が、JAあぐりの田んぼの方から苗作りから水管理、脱穀に至るまで指導していただき、社会科学習と合わせて学んでいます。今年は、うるち米（天竜乙女）ともち米を植えました。夏休み前には、飯田市美術博物館学芸員 四方先生から生き物についての学習も行いました。田植えから、毎日交代で気温・水温・稲丈・水位・田んぼの様子等を欠かさず観察しています。田んぼの草取りも行っています。今年はどれくらい収穫できるか楽しみです。

○鷺流峡復活プロジェクト



6年生は、昨年度の終わりに鷺流峡復活プロジェクトに参加して、地域の景観維持や竹の有効利用について、それぞれ課題を持って学習

を進めています。4月には、しなちくに加工するたけのこの収穫に始まり、竹筏づくりの体験、竹を利用した避難所のパーティションづくりなどに取り組みました。鷺流峡復活プロジェクトの始まりや活動の様子についても、代表の曾根原宗夫さんから学びました。

○花作り

1・2年生は、コメリの方に教えてもらって、プランターに花を植えて玄関を飾りました。その後は、毎日みんなで協力して水やりをして大事に育てました。庭木でだけでなく、サルビアやマリーゴールドなどで玄関がとても明るくなりました。



○交通安全教室



今年は、PTA校外指導部や地域の方に参加していただき、歩行と自転車の実地訓練をしました。日頃から自転車を使うことの多い子どもたちですが、あらためて安全に乗る方法を確認しました。時々、危ない乗り方をしている、道に広がって歩いている姿も見られます。地域の方にもそういうときには安全に気をつけるようお声をよろしくお願いします。

○集団下校

昨年度交通事故と不審者による被害は0件でした。竜丘地区には「ぶらきょう隊」という、子どもたちの登下校をそれぞれの場で見守る組織があります。おかげさまで、子どもたちも安心して登下校してきます。ぶらきょう隊の方々への紹介も行いました。今年も、無事故無不審者で無事な一年になることを祈っています。



○丘の子YOU遊

毎週水曜日の放課後、地域の方々に指導していただき放課後子ども教室「丘の子YOU遊」が行われています。今年は、70名近く子どもたちが利用しています。



○酒井浩文さんからオリンピック講演

地域の方からの発案で、東京オリンピックを控えて5・6年生を対象にオリンピックの話やご自身が出場された経験、競歩という競技について教えてもらいました。子どもたちは、世界の速さを間近で体験することができ、とても驚いていました。東京2020の聖火トーチも触ることができました。



◇このほかにも学校の活動や生活の様子について、本校ホームページにも随時紹介しております。スマートフォンからもみることができますので、ぜひご覧ください。

URL : <http://okasc.ed.iidanet.jp/>

QRコード

